

令和元年7月22日
北上川上流大規模氾濫減災協議会
@岩手河川国道事務所

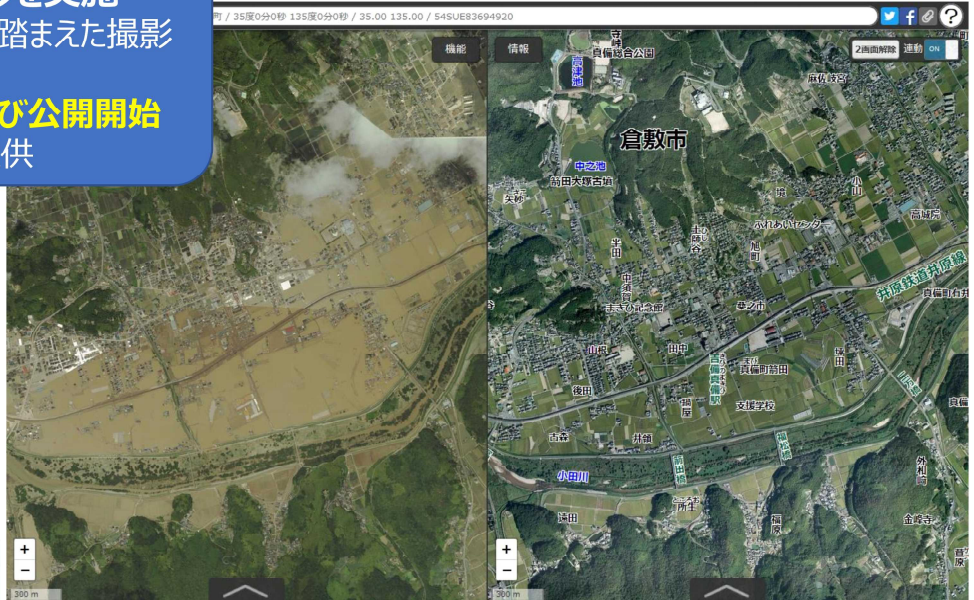
災害発生時：被害範囲の把握；空中写真の撮影・提供

発災後に速やかに空中写真撮影を実施

- 被災した地方公共団体の要望を踏まえた撮影範囲を設定
- **撮影後、概ね1日で情報提供及び公開開始**
- 簡易版、高解像度版の画像を提供



平成30年7月豪雨（倉敷市真備町付近）



“地理院地図”の2画面表示を用いた発災前後の空中写真の比較

平成28年熊本地震（益城町役場周辺）



解像度20cm
(高解像度版)

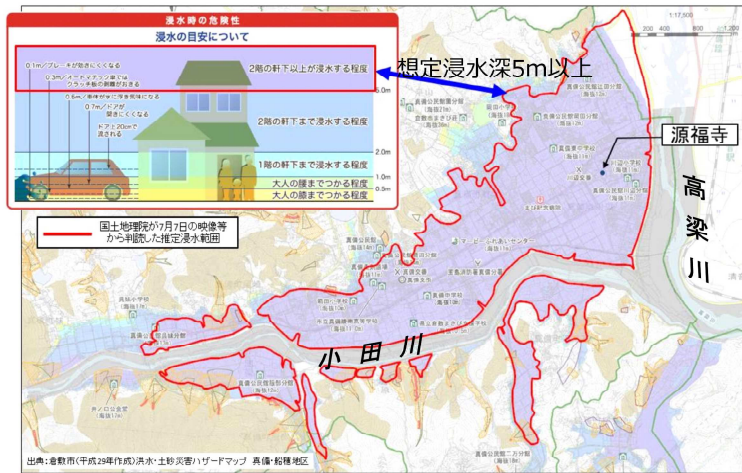
＜主な活用事例＞

- 行方不明者捜索時の参考資料（警察・消防・自衛隊）
- 家屋や土砂崩壊による被害状況の把握（TEC-FORCE等）
- **災害査定資料**（国土交通省）
- **罹災証明発行時の現況資料等**（地方公共団体）

- ◆ 自然災害は近年、激甚化しつつ多発しており、これに備えるためには、**国民のハザードマップの読解能力の向上は緊急の課題**
- ◆ **3年後（令和4年）に高等学校の地理必修化**を控えた今、子供達を中心に地理教育や防災教育の支援を行うことが効果的かつ効率的



地域の土地の成り立ちと災害履歴からハザードマップをサポート



水位⇒

明治26（1893）年旧暦9月、台風襲来により高粱川や小田川の堤防が決壊した。この大洪水による死者は2百余名と伝えられており、供養塔の頭部（矢印）は当時の水位を示している。

源福寺境内；岡山県倉敷市真備町
写真提供：中国地方整備局岡山河川事務所

旧河道（浸水・液状化のリスク）

氾濫平野（浸水・液状化のリスク）

高粱川
小田川

3

過去の災害の履歴を地図に残す「自然災害伝承碑」

国土地理院では、本年6月から「地理院地図」において、全国各地に建立されている自然災害伝承碑に関する情報（位置や伝承内容など）の公開を開始します。

自然災害伝承碑



写真出典：大阪府警察

- ・地形等により受けやすい災害がある
- ・災害は同様の場所で再び発生

情報リスト

例：写真/標高/災害

表示範囲に絞り込み

TOP

- 平成30年北海道胆振東部地震
- 平成30年7月豪雨
- 新着・注目
- ベースマップ
- 空中写真・衛星画像
- 起伏を示した地図
- 土地の特徴を示した地図
- 地図の更新情報や提供地域等
- 基準点・測地観測
- 地震、台風、豪雨等、火山
- 自然災害伝承碑**
- 指定緊急避難場所

新たにレイヤを追加

アイコンをクリックすると碑名や建立年が表示

表示をクリックすると写真や伝承内容が表示

水害碑

災害種別 洪水、土石流
建立年 1910
概要 表示

水害碑
明治40年(1907)7月15日、数日連続した豪雨により天池川や船穂川で土石流が発生した。この未曾有の大災害により、小畑浦地区では43戸の家屋がつぶれ、44名の命が奪われた。

※自然災害伝承碑を示すアイコン

※本イメージは現時点でのものです。公開時には若干の変更が及び得ます。

令和元年6月19日公表開始 →



概要	
碑名	防災記念碑
災害名	真室川災害 (1975年8月6日)
災害種別	洪水・土砂災害
建立年	1979
所在地	山形県最上郡真室川町大字木ノ下
伝承内容	昭和50年(1975)8月6日、鮭川上流部の集中豪雨により真室川の堤防が決壊し、大滝地区では土石流が発生した。死者4人、行方不明者1人、家屋全壊53戸、床上浸水331戸、耕地等の冠水は3,407haに及んだ。
ID	06364-001

5

破堤箇所事例 (新潟県新潟市)

概要	
碑名	曾川切れ跡
災害名	水害(曾川切れ) (1917年10月2日)
災害種別	洪水
建立年	1986
所在地	新潟県新潟市江南区楚川132-1地先
伝承内容	大正6(1917)年10月2日、連日の大雨により曾川の堤防二百メートルが決壊し、鳥屋野湯周辺、一市一町五箇村の魚田郷一帯を修羅場と化した。浸水家屋数千戸、収穫を目前に冠水した田畑三千余ヘクタールその被害は量り知れないものであった。
ID	15100-004

6

情報リスト

Q 例: 写真/標高/災害

表示範囲に絞込み

トップ > 自然災害情報

- すべて
- 洪水
- 土砂災害
- 高潮
- 地震
- 津波
- 火山災害
- その他

7.17水害浸水標

概要	
碑名	7.17水害浸水標
災害名	7.17水害（下越水害） （1966年7月17日）
災害種別	洪水
建立年	2017
所在地	新潟県新潟市北区東栄町 1-1-15 新潟市豊栄地区公民館内
伝承内容	昭和41年(1966)7月17日、下越地方は記録的な豪雨で加治川等の堤防が切れ、南は福島湖、北は寒雲寺付近の広範囲が浸水した。再興ポールの赤い線は水害時の水位。旧豊栄町 死者重軽傷者 67名 全半壊503戸 床上浸水1810戸 床下浸水1410戸
ID	15100-001

住所: 新潟県新潟市 北区東栄町一丁目 (住所の住所、正確な位置を示すことは出来ません。)

37度54分48.22秒 139度13分14.45秒 37.913393,139.220681 スーム: 15

UTMポイント: 54SUG43599769

標高: 1.5m (海抜基準) (DEM5)

水害浸水標の事例（新潟県新潟市）

例えば・・・

- ・ 治水地形分類図と重ね合わせ、実際に水害が発生した地域の地形の性質の理解
- ・ 水害発生時の緊急避難場所の立地についての理解を深める

国土地理院

7.17水害浸水標

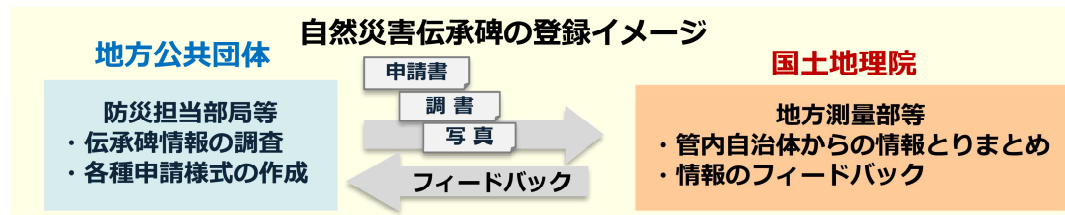
災害名: 7.17水害（下越水害）
（1966年7月17日）

詳細情報は画像をクリック



9

地方公共団体からの情報提供・申請をお待ちしています 国土地理院



自然災害伝承碑の詳しい登録方法につきましては、以下のウェブサイトをご覧ください。

「自然災害伝承碑」の取組
<http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>

お問い合わせ先：国土地理院東北地方測量部 自然災害伝承碑担当
 gsi-to-denshou@gxb.mlit.go.jp

